



駅周辺整備が活況を呈してくる中、小松市民のまちづくりやまちなみ景観に対する関心もかつてない高まりを見せているように感じられる今日この頃です。どちらかという無関心派が多かった小松にとって、これは大変喜ばしいことと思います。自分達の生活環境は、自分達の意志と手によって快適で住み良いものに育てあげていく、これがこれからのまちづくりの要点といえます。

このような背景の下、3回目を迎えたこまつまちなみ景観賞の存在も次第に市民の中に浸透し、今回の応募は82点の多さを数えました。応募作品も多岐に渡り、一般建築や住宅はもちろん、屋外空間の整備など、市民の皆さんの関心の拡がりを感じさせるものでした。選考は、書類審査を経て、14点について現地審査を行い、最終的に5点を入賞作品としました。宮本三郎美術館等、小松の歴史性や文化性の文脈を継承しつつ、現代的魅力を併せ持った建築の出現など、新しい小松のまちなみ景観づくりの一つの方向性を示唆するものも目にする事ができたように思います。

市民と行政が一体となって景観づくりを進める気運も熟成しつつあり、近い将来、現代的まちなみと歴史的まちなみの調和が取れ、活気と誇りに溢れた小松のまちが創出されていくことを期待したいと思います。

こまつまちなみ景観賞 選考委員長 森 俊偉

### 第3回 (平成13年度)こまつまちなみ景観賞受賞物件

#### ① コマツ粟津工場の境界フェンス

小松市符津町ツ23番地

所有者 コマツ粟津工場

無機的で閉鎖的になりやすい工場境界線周辺を、格子柵と生垣と花壇によって修景し、柔らかさと適度な開放感を生み出すことに成功しています。社員の手による花植え活動で、まちなみ景観に四季の変化と心むかえを提供しています。



#### ② 称名寺庫裡

小松市西町96番地

施主 称名寺

設計 (株)設計工房 馬

施工 原建設工業(株) (株)中野建設

木材、塗り壁、石敷、瓦屋根、土塀など伝統的な材料と造りにこだわりつつ、周辺環境にフィットした社寺建築を造り上げています。小松のまちなみ景観の中で、社寺建築が果たしてきたランドマーク的な意味合いを、良き点で継承した建築となっています。

